

II 企業概要

1. 社名	
2. 本社所在地	
3. 創業（設立） 年月	
4. 資本金	
5. 従業員数	
6. 支店	
7. ホームページ	
8. 事業内容	

Ⅲ 海外における事業内容

1. 海外進出の経緯、背景（概ね500字以内）

（※特に、中長期的・戦略的な取組があれば、その点についても記載して下さい。）

2. 海外事業の状況（概ね2,000字以内）

（①主な事業活動の概要、②進出国及び時期、③受注（事業）実績（過去3年分程度、ライセンス供与等も含む。）、④特筆すべきアイデアや技術等を記載して下さい。）

・ 主な受注実績（5つ以内）

受注工事名	国名	発注者	契約金額	契約工期	工事内容 (工事種別等)

・ 平成29年度と30年度の海外売上高

	海外売上高（円）
平成29年度	
平成30年度	

3. 海外展開におけるリスクへの対応状況（概ね500字以内）

4. 将来展望（今後の取り組み）（概ね500字以内）

5. これまでの報道・表彰等の実績（概ね500字以内）

6. 質の高いインフラ投資に関するG20原則の原則1～5に沿った「質の高いインフラ」を実現したか。

(参考) 質の高いインフラ投資に関するG20原則 (仮訳)

https://www.mof.go.jp/international_policy/convention/g20/annex2.pdf

○以下に該当する事柄について記載して下さい (概ね500字以内)。該当がない場合は、「該当なし」と記入して下さい (できる限り全ての項目について記載をお願いします)。

① (原則1)

持続可能な成長や開発の達成のための、インフラによる正のインパクトの最大化

・ 経済活動の好循環の実現 (雇用の創出・拡大に貢献し、先進技術やノウハウは自発的かつ相互に合意した条件で移転がなされているか。)

② (原則2)

ライフサイクルコストを考慮した経済性向上

・ ライフサイクルでのコストベネフィットやリスク軽減の考慮

③（原則 3）

インフラ投資への環境配慮の統合

- ・ 環境面での影響について配慮（施工中の渋滞回避、粉じん・騒音の防止、インフラの環境性能、バリアフリー、リサイクル、環境保護等）
- ・ 環境への影響に関する透明性の確保

④（原則 4）

自然災害及び、その他のリスクに対する強靱性の構築

- ・ 堅実な災害リスク管理に配慮

⑤（原則５）

インフラ投資への社会配慮の統合

- ・労働者への機会提供（雇用へのアクセス、技能向上、安全・健康的な条件下での労働、公平な報償）
- ・現地建設現場の安全面・健康面の整備実現

7. 会社PRを120字以内でご記入ください。

添付資料

1. 上記「Ⅲ 海外における事業内容」を説明するために必要な写真や図面等がありましたら、添付して下さい。
2. 経営事項審査結果に関する資料を添付して下さい。
3. その他、参考となる資料がありましたら添付して下さい。